―　開　催　の　ご　案　内　－

今春、国交省の「サービス付き高齢者向け住宅の整備等のあり方に関する検討会」の中間とりまとめが公表されました。中間とりまとめでは、高齢者が安心していきいきと生活し活動できる住生活空間を確保していくため、地域の福祉サービスやコミュニティの確保を図りながら、まちづくり全体の中で、サービス付き高齢者向け住宅の位置付けを考えることが重要とし、地域包括ケアとコンパクトなまちづくりとの一体的な推進が不可欠としております。また、具体の対策として、地域に開かれた、地域のサービス資源と住まいを併せ持つ「拠点型サ高住」の推進等が掲げられております。

これらを踏まえ、今年度は「地域包括ケアシステム」、「まちづくり」におけるサービス付き高齢者向け住宅の役割や、国が推進していく「拠点型サ高住」等をテーマに取り上げ、今後の良質なサービス付き高齢者向け住宅の立ち上げを企画できる人材を養成することを目的に、講習会を実施いたします。国の施策や民間事業者の先進事例の紹介、事業化にあたっておさえておくべきポイントの解説など、実務に役立つプログラムとなっております。

事業化をお考えの住宅・医療・介護等の事業に関わる方々、公的住宅供給主体や行政、コンサルタントの方々など、広くご参加いただきますようご案内申し上げます。

**開催日程**

**日時：平成２７年１０月２７日（火）１０:００～１６:３０（予定）**

**場所：東京証券会館 ８階ホール**（中央区日本橋茅場町1-5-8）

**プログラム**（予定

**１．**「サービス付き高齢者向け住宅に関する施策動向について」

（予定）

国土交通省住宅局安心居住推進課長　和田康紀

**２．**「地域包括ケアシステムにおけるサービス付き高齢者向け住宅」

　　 　　一般財団法人高齢者住宅財団　理事長　髙橋紘士

**３．**「まちづくりにおけるサービス付き高齢者向け住宅　～医職（食）住～」

東京大学大学院工学系研究科　教授　大月敏雄

**４．**「高齢者向け住まいの実態とサービス付き高齢者向け住宅の役割」

㈱タムラプランニング＆オペレーティング　代表取締役　田村明孝

**５．**パネルディスカッション「サービス付き高齢者向け住宅の今後のあり方について」

司会：　一般財団法人高齢者住宅財団　理事長　髙橋紘士

コメンテーター：　㈱タムラプランニング＆オペレーティング　代表取締役　田村明孝

国土交通省住宅局安心居住推進課長　和田康紀

　　　　　　　　　＜パネラー事例報告＞

①「わかたけの杜」（神奈川県横浜市）　　社会福祉法人若竹大寿会　法人本部長　石垣修一

②「日生オアシス和光」（埼玉県和光市）　株式会社日本生科学研究所　代表取締役　青木勇

③「NAGAYA TOWER」（鹿児島県鹿児島市）株式会社ＴＨＥＭ　取締役　堂園春衣　（敬称略）

　　　　　　　　（※平成27年7月現在。講師及び講義内容は変更になる場合があります。予めご了承下さい）

**募集人数**

　　　　　　　　　　**２００名程度**

**参 加 費**

**財団賛助会員・出捐団体等：１５,０００円　／　一般：２０,０００円**

主催：一般財団法人高齢者住宅財団

後援：人にやさしい建築・住宅推進協議会、（一社）高齢者住宅推進機構

協賛（予定）: (一財)サービス付き高齢者向け住宅協会、(一社)シルバーサービス振興会、(一社)住宅生産団体連合会

 (公社)全国宅地建物取引業協会連合会、(公社)全日本不動産協会、(公社)日本建築士会連合会、NPO法人日本地主家主協会、

 (公財)日本賃貸住宅管理協会、(一社)日本ツーバイフォー建築協会、(一社)日本医療福祉建築協会

〒104-0032　東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル4階

TEL：０３－６６７２－７２２７　　FAX：０３－３２０６－５２５６

E-mail：jitsumu15@koujuuzai.or.jp　　URL:http://www.koujuuzai.or.jp

担当：（一財）高齢者住宅財団　調査研究部　小川・藤井

お 問 合 せ

（裏面参照）

**＜　会場のご案内　＞**

東京証券会館

**茅場町駅**

**東京証券会館 ８階 ホール**

(中央区日本橋茅場町1-5-8)

 <http://www.ts-kaikan.co.jp/>

◆◆**アクセス◆◆**

・東京メトロ　東西線・日比谷線「茅場町」駅

８番出口直結　徒歩０分

・東京メトロ　銀座線・東西線「日本橋」駅

Ｄ２出口　徒歩５分

・ＪＲ「東京」駅　八重洲北口　徒歩10分

**＜　お申込み方法　＞**

 １．当申込書に必要事項をご記入の上、当財団までＦＡＸ、又はＥｍａｉｌ（添付ファイル）でお申し込みください。

　　（当財団ＨＰからダウンロードも可能です。（ＷＯＲＤ版、ＰＤＦ版）

 ２．お申し込み受付後、銀行振込口座をＦＡＸ、又はＥｍａｉｌにてご案内いたしますので、指定の方法で参加費をお振り込みください。（なお、送金手数料はご負担願います。）

 ３．**入金確認後、受講票をお送りします**。原則として領収書は銀行発行の明細票で代えさせていただきます。別途、領収書が必要な方は事前に当方までお申し出下さい。（尚、期日までに入金確認が取れず連絡もなかった場合は、恐れ入りますが、お申込みを取り消されたものと判断させて頂きます。）

 ４．お申込みは、**定員になり次第締め切り**とさせていただきますので、予めご了承ください。

 ５. お申込みから1週間以内に口座のご案内、又は入金後１週間以内に受講票が届かない場合は、お手数ですが、当財団までお問い合わせ下さい。

**「平成27年度サービス付き高齢者向け住宅実務講習会｣参加申込書**

一般財団法人　高齢者住宅財団　調査研究部　宛

ＦＡＸ：０３－３２０６－５２５６／　Ｅｍａｉｌ：jitsumu15@koujuuzai.or.jp

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加者氏名（フリガナ） | お名前 | フリガナ | 該当する欄に印をつけてください |
|  | （　　　　　　　　　　　） | □一般□**賛助会員⇒**1□出捐団体等2 | **賛助会員の方は下記もご記入下さい**□　個人□　法人会員番号（　　　　　　　） |
|  | （　　　　　　　　　　　） |
|  | （　　　　　　　　　　　） |
| 勤務先名 | 会社・団体名 | 業種 | １．医療法人２．社会福祉法人 ３．不動産業４．設計事務所・コンサルタント５．住宅メーカー６．建設会社７．民間福祉サービス事業者８．ＮＰＯ法人９．地方公共団体・公的団体10．その他 |
| 所属・役職 |
| 勤務先の住所等連絡先 | 〒 　　 ―  | TEL （ ）FAX 　 　( ） |
| E-mail 　　 　　　＠メールマガジンの受信の可否　　　□受け取る　　□受け取らない | ◎当財団では高齢者住宅に関する制度等の役立つ情報や、ｾﾐﾅｰ・研修会等の案内等のメールマガジンを発行しています。 |
| 通信欄 |

hp

1.財団賛助会員とは、（一財）高齢者住宅財団の趣旨にご賛同いただける個人および法人の会員制度にご入会いただいている方です。

　財団賛助会員には、当財団の啓発普及活動に優先・割引参加等の特典がございます。（年会費：個人10,000円　法人200,000円）

2. 出捐団体とは、（財）高齢者住宅財団設立時(平成5年)にご出捐いただいた団体・法人様を指します。

※ご記入いただいた個人情報につきましては、当財団が策定しましたプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。当財団の開催するセミナーやイベント等に関する情報提供等に活用させていただく場合もございます。